

# 中期経営計画

## 「企業理念」の実現に向けて(第1章)～より早く、より深く、より広く～

企業理念を実現するために、『中期経営計画』では職員一人ひとりへのさらなる浸透をはかっております。

「より早く、より深く、より広く」を合い言葉に、地域とお客さまの成長を目指し、これまで以上に取り組んでまいります。

また『中期経営計画』の位置付けを「地域とともに、お客さまとともに、時代の変化に合わせて成長する期間」とし、社会的潮流を捉え、下記4つのテーマのもと、当行自身も変革しながら企業理念の実現のために行動してまいります。

### 中期経営計画の概要

タイトル	「企業理念」の実現に向けて(第1章)		
期 間	2018年4月～2021年3月		
位置付け	地域とともに、お客さまとともに、時代の変化に合わせて成長する期間		
2つのコンセプト	より早く、より深く、より広く	変わる、変われる、変えられる	
4つのテーマ	お客さまをふやす 働く場所、働く人をふやす	コンサルティング 機能の強化	選択と集中 人づくり革命

### 4つのお約束

- お客さまのご相談に迅速に対応します(より早く)
- お客さまのお悩みに誠実に寄り添います(より深く)
- 地域に対して積極的に支援し続けます(より広く)
- 上記の3つに対して、「誠実」に「情熱」を持って「行動」できる人財を育てます

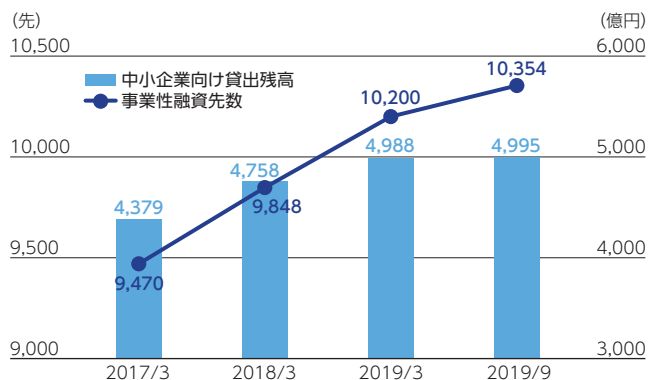
### 4つのテーマの取組経過・成果

#### 1 お客さまをふやす 働く場所、働く人をふやす

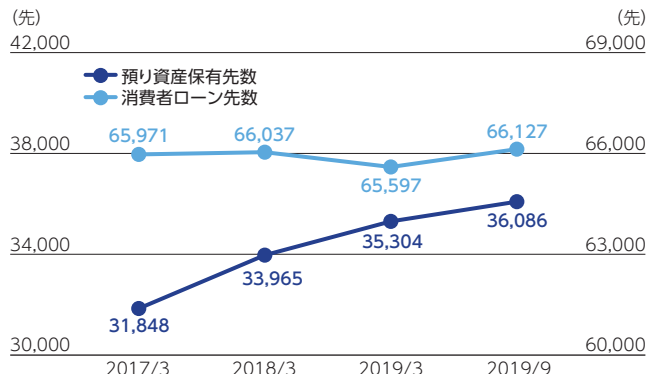
お客さまをふやすために、お客さまの「真のニーズ」を把握し「最適な解決策」の提供をすべく、営業店の営業人員の増強によるお客さまとの接点の拡大と、コンサルティング人員の増強により、コンサルティングサービスの充実を行いました。

これにより、中小企業向け貸出残高、事業性融資先数、預り資産保有先数、消費者ローン先数が増加いたしました。

##### 中小企業向け貸出残高・事業性融資先数



##### 預り資産保有先数・消費者ローン先数

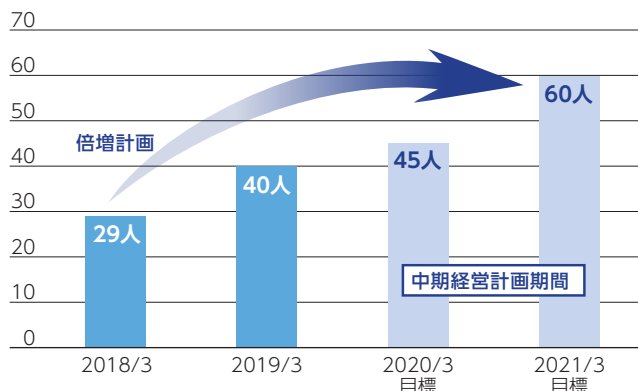


#### 2 コンサルティング機能の強化

より早く、より広い視点でお客さまをサポートするため、2018年4月、本部に「コンサルティンググループ」を設置いたしました。支援態勢の強化を図るべく「本部コンサルティング人員」の増強と質の高い「コンサルティングサービス」を充実させることで、各種課題解決を実現しております。

(2019年9月末時点の本部コンサルティング人員は48人となっております。)

##### 本部コンサルティング人員数



##### コンサルティングサービス

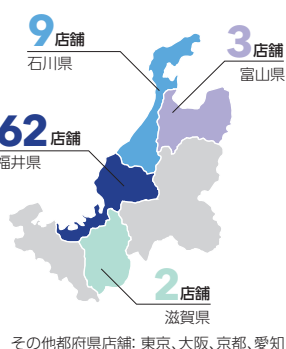
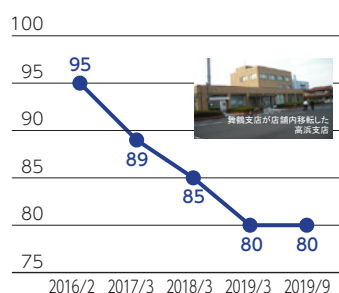
経営改善支援	経営改善計画の策定支援、資金繰り改善など経営環境に応じた融資対応を実施しました。
事業承継・M&A支援	有償コンサルティング業務の取扱いを開始し、コンサルティング契約・アドバイザー契約を受託いたしました。
医療介護	経営課題に対して、営業店と本部専担者が連携し、外部専門家を活用して解決に向け対応しております。
法人保険	保障を活用した経営課題解決を実現しております。
相続・資産運用	信託・保険・仕組債を活用した課題解決を実現しております。

### 3 選択と集中

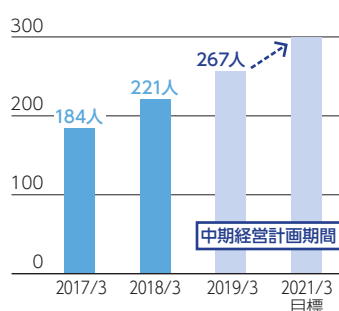
成果を出し続けるための最適な経営資源配分として、店舗内店舗方式により有人店舗網の集中を行うことで、「営業力」「コンサルティング能力」を強化すべく、営業店の「法人営業人員数」の増強を行っております。(2019年9月末時点の営業店の法人営業人員数は270人となっております。)

また、生産性向上による営業活動強化策としては、個人ローン申込受付のタブレット化や、シンプルでわかりやすい住宅ローン新商品の取扱いを行い、業務のスピードアップとペーパーレスを実現いたしました。

有人店舗数



営業店の法人営業人員数



合計 **80** 店舗  
(店舗内店舗 **15** 店舗、  
バーチャル店舗等含めて **98** 店舗)

### 4 人づくり革命

「ヒト」が当行の一番の財産であり、人の成長が地域の成長、銀行の成長に繋がる」という観点から人財育成に取り組んでいます。人づくり革命として「5つの柱」を掲げ、『地域の発展に貢献することを働きがいとし、「誠実」に「情熱」を持って「行動」できる人財、お客さまの多様化するニーズに対応できる人財』を本気で育成しています。

企業理念の実現に向けて能動的に行動する人財を増やすことを目的に、職員一人ひとりが人間力向上に取り組む組織づくりの一つとして「人づくり塾(伝承・林塾)」活動を展開しています。中堅・若手行員が主体的に、業務終了後に月1回ほど地区別に集まり、様々なテーマで話し合っています。自ら考え行動する風土の醸成に繋がっています。

5つの柱



## TOPICS

#### ■ 福邦銀行との包括連携検討開始

人口減少や超低金利の長期化など、金融機関を取り巻く経営環境は引き続き厳しいものとなることが予想されるなか、地



元福井県は中部縦貫自動車道の全線開通や北陸新幹線の敦賀延伸といった地域の発展につながる交通インフラ整備にかかる大きなイベントを目前に控えています。こうした機会を捉え、当行と福邦銀行が相互の強みを発揮し、お客さまの成長ならびに地域の持続的発展に最大限の貢献を果たすことで、企業理念である「地域産業の育成・発展と地域に暮らす人々の豊かな生活」の実現につなげていくことを目的に包括連携に向けた検討を開始しました。

#### ■ オフィスカジュアルの導入

働きがいのある銀行づくりの一環として、本部職員の「オフィスカジュアル」を導入しました。北陸の金融機関としては初めての試みとなりますが、柔軟に働ける職場環境を整備し、職員の発想力を養うことで柔軟な企画力・行動力を生み出し、新しい働き方を取り入れていくことで生産性を向上させ、より一層地域経済の成長に貢献していきます。

